

令和2年度 子ども・子育て応援団会議 議事説明概要【保育幼稚園課】

■地域型保育事業所の増設について

【整備する理由】

市内乳幼児の人口は減少傾向にありますが、低年齢児の保育ニーズは高まる一方であり、幼保再編にかかる施設整備により一定解消する見込みではありますが、引き続き高いニーズが維持されると考えられます。

なお、水口区域における低年齢児の申込状況等については、以下のとおりです。

<水口区域>

	応援団支援事業計画 の確保量		確保済数 (利用定員)		申込者数 (R2. 10. 30 時点)	
	0 歳	1-2 歳	0 歳	1-2 歳	0 歳	1-2 歳
R2	83	436	104	408	129	461
計	519		512		590	

※申込者数から審査、調整を行いますので、令和3年度に待機児童となる数は上記の数より減少します。

※令和2年10月時点の待機児童数(全年齢)は、17人です。

【対策】

水口地域に地域型保育所のうち家庭的保育所1箇所、小規模保育所A型2箇所を増設し、低年齢児の利用定員を拡大します。

- ①家庭的保育所 1箇所 定員5人
- ②小規模保育所A型 2箇所 定員38人(19人/1箇所×2箇所) 計43人

なお、令和2年度のスケジュールは以下のとおりです。

<スケジュール>

	内容
R2. 6	家庭的保育所1箇所、小規模保育所A型1箇所の計2箇所を募集
R2. 7	家庭的に1事業者、小規模に3事業者の計4事業者の応募
R2. 7	家庭的事業者応募辞退
R2. 8	審査を経て、小規模1事業者に対して内示
R2. 9	家庭的保育所1箇所を募集
R2. 9	待機児童対策のため、補正予算により小規模保育所A型1箇所を追加募集
R2. 11	審査を経て、家庭的1事業者に対して内示

R2. 12	審査を経て、小規模 1 事業者に対して内示
R2. 12	内示後、事業者辞退により次点者に対して内示
R3. 3	応援団会議において、各委員の皆様からの意見聴取を実施
R3. 3	認可
R3. 4	開設

※入園募集については通常の募集期間が終了しているため、待機通知を受け取られた保護者や窓口での対応時などの機会に事業所作成のパンフレット等を配布しております。

※各事業者は、内示後、適宜受け入れる施設の改修工事を実施しております。